

レジメン名 (治療名)					
GEM+CDDP+S1					
癌腫	レジメン (略語)	実施区分	抗がん剤適応区分		
胆道癌	GCS	<input checked="" type="checkbox"/> 入院 <input checked="" type="checkbox"/> 外来	<input checked="" type="checkbox"/> 進行・再発 <input type="checkbox"/> 術後補助化学療法 <input type="checkbox"/> 術前補助化学療法	<input type="checkbox"/> 大量化学療法 <input type="checkbox"/> 局所化学療法 <input type="checkbox"/> その他	
投与順	抗がん剤名 (商品名・略称)	1日投与量	投与経路	投与時間	投与日 (day1、8等)
1	シスプラチン【CDDP】	25mg/m <sup>2</sup>	点滴静注	1時間	Day1
2	ゲムシタビン【GEM】	1000mg/m <sup>2</sup>	点滴静注	30分	Day1
	S1	80 mg/m <sup>2</sup>	経口内服		Day1 夕～day8 朝
1コースの期間 (次コースまでの標準期間)		2週間ごと			
総コース数及び総投与量の限界		PDまで シスプラチンは上限 500mg/m <sup>2</sup> まで投与可能。			
プレメディケーション ポストメディケーション		オンダンセトロン、デキサメタゾン、硫酸 Mg 補正液 アプレピタント			
備考		<ul style="list-style-type: none"> <li>胸部放射線照射患者は禁忌 (GEM)</li> <li>中等度催吐性のため、5HT3拮抗薬はオンダンセトロンを選択。遅発期の吐気の副作用が強い場合は、パロノセトロンへ変更もしくは内服デキサメタゾン錠の追加を検討。</li> </ul>			

≪投与順≫

(1) 生理食塩液	500mL	
硫酸 Mg 補正液	8mEq	1時間
(2) 生理食塩液	50mL	
オンダンセトロン 4mg	1A	
デキサメタゾン 8mg	1V	15分
(3) 生理食塩液	200mL	
シスプラチン	25mg/m <sup>2</sup>	1時間
(4) 生理食塩液	500mL	1時間
(5) 5%ブドウ糖液	100mL	
ゲムシタビン	1000mg/m <sup>2</sup>	30分
(6) 生理食塩液	50mL	5分

内服

S1 80mg/m<sup>2</sup> 分2 朝夕 14日間 (day1 夕～day8 朝)

内服制吐剤：アプレピタント 125mg 1 Cap 分1 1日分(day1)  
アプレピタント 80mg 1 Cap 分1 2日分(day2-3)